資料 展示 群馬と世界とのつながり

期間: 平成21年10月15日(木)~12月23日(水) 場所: 群馬県立図書館3階展示コーナー

群馬県立図書館では、県内の郷土資料の重点的な収集・保存・利用提供に努めており、加えて資料 展示として、年4回テーマを変えて、特色ある資料を幅広く紹介しています。

今回の資料展示は、「群馬と世界とのつながり」と題して、群馬で活躍した外国人や外国で活躍した 郷土の人物、人と物の往来、多文化共生に関する資料など、群馬と世界とのつながりを理解するた めの資料を紹介します。

【展示資料について】

本展示は、群馬と世界とのつながりに関する図書資料等の一端を紹介するもので、全ての資料等を網 羅的に紹介するものではありません。ここに示した151点の資料は、所蔵資料の一部です。

展示資料は通常主に2階調査相談室の郷土資料コーナーにあり、いつでも閲覧できます。複本がある 場合には、展示期間中でも貸出のできるものがあります。「*」記号の付いたものは、郷土資料ですが -冊のみ所蔵あるいは雑誌類のため、貸出できない資料です。

なお、展示されていない所蔵資料のことや展示資料の貸出等のご相談は、2階調査相談室で受け付け ておりますので、お申付けください。

〇世界から群馬へ

主に明治期より、群馬の自然や歴史を探究する研究者として、あるいは郷土の人々を愛する救済者として外国人が群 馬を訪れ、近代群馬の形成に深くかかわりました。イギリスの外交官で日本研究をしたアーネスト・サトウや、宣教師 としてハンセン病救済と伝道に私財を投じたコンウォール・リー、建築家としてはブルーノ・タウトやアントニン・レ ーモンドらがあげられます。また、産業革命によって来日した「お雇い外国人」には、富岡製糸場で製糸技術の向上に 尽力したポール・ブリューナや、伊香保温泉・草津温泉を世界に紹介したエルウィン・フォン・ベルツらがいます。

また群馬県は、富岡製糸場をアジアで最初に産業近代化に成功した産業遺産として、世界遺産登録に向けた取り組み を行っています。

- 青い目の旅人たち 萩原進/編 みやま文庫 1984
- 2 時代の鼓動を駆け抜けた人たち 石村澄江/著 あさを社 2008 3 上州路 その旅人たち 萩原進/編 上毛新聞社 1975
- お雇い外国人 2 産業 吉田光邦/著 鹿島出版会 1979
- 群馬の肖像 顔は歴史を語る 群馬県立歴史博物館/編 2004
- ベルツと草津温泉 市川善三郎/著 あさを社 1980 ベルツの『日記』 ベルツ/著 浜辺正彦/訳 岩波書店 1939
- 花・ベルツへの旅 眞寿美・シュミット=村木/著 講談社 1993 8
- 9 写真集・コンウォール・リー女史物語 コンウォール・リー女史顕彰会/編 2007 1 O 草津「喜びの谷」の物語 コンウォール・リーとハンセン病 中村茂/著 教文館 2007
- コンウォール・リー女史の生涯と偉業 貫民之介/著 コンウォール・リー伝記刊行会 1954
- * 12 タウト全集 タウト/著 第3巻 育生社弘道閣 1943
- * 1 3 タウト全集 タウト/著 第5巻 育生社弘道閣 1943 * 1 4 タウト全集 タウト/著 第2巻 育生社弘道閣 1943
- - 15 高崎の少林山逹磨寺 ブルーノ・タウトと洗心亭 少林残逹磨寺/編 1975
 - 16 企画展 ブルーノ・タウトの工芸と絵画 群馬県立歴史博物館/編 1989
- ニッポン ヨーロッパ人の眼で見た ブルーノ・タウト/著 森儁郎/訳 明治書房 1943
- *18 日本雑記 ブルーノ・タウト/著 篠田英雄/訳 中央公論新社 2008
 - 19 世界遺産年報 No.14(2009) 日本ユネスコ協会連盟/編 日経ナショナルジオグラフィック社 2009
- 20 ブルーノ・タウト 桂離宮とユートピア建築 マンフレド・シュパイデル/監修・文 オクターブ 2007 *21 自伝アントニン・レーモンド アントニン・レーモンド/著 三沢浩/訳 鹿島出版会 2007 *22 上州風 JOSHUFU 11号 2002夏
- - 特集: Thank You Mr. Raymond 井上邸から高崎哲学堂まで
- A・レーモンドの建築詳細 三沢浩/著 彰国社 2005 アーネスト・サトウ神道論 アーネスト・サトウ/著 庄田 元男/編訳 平凡社 2006 * 2 4
- *25 アーネスト・サトウの生涯 その日記と手紙より イアン・C.ラックストン/著 長岡 祥三/ほか訳 雄松堂出版 2003
- *26 外国人が見た古き良き日本 Old Japan Portrayed by the Foreigners
 - 内藤 誠/編著 講談社インターナショナル 2008. アーネスト・サトウによる上野における古代の墳墓 アーネスト・サトウ/著 今井貞三郎 1993
 - 28 明治維新とあるお雇い外国人 フルベッキの生涯 大橋昭夫・平野日出雄/著 新人物往来社 1988
 - 絹先人考 (シルクカントリー双書 3) 上毛新聞社 2009
 - 30 産業遺跡を歩く 北関東の産業考古学 中川浩一/編著 産業技術センター 1978
- *31 フランソア・ポール・ブリューナ 富田仁/著 1994
 - 32 横須賀製鉄所の人びと 花ひらくフランス文化 富田仁・西堀昭/著 有隣堂 1983

- 33 キリスト教保育に捧げた人々 キリスト教保育連盟/編 1986
- *34 江戸より草津への紀行文 付・草津温泉の記録 レオン・デシャルム/著 今井貞三郎/訳 2002
 - 35 上州路 その旅人たち 萩原進/編 上毛新聞社 1975
 - 36 群馬新百科事典 The gunma neo encyclopedia 上毛新聞社 2008
 - 阿武止氏機関車 アブト式写真集編集会 1983
 - 碓氷アプト鉄道 中村勝実/著 櫟 1988 3.8
- 39 図説日本の近代化遺産 北河大次郎/ほか編著 河出書房新社 2007 *40 上州風 JOSHUFU 27号 2007 特集:播かれし種(安中のキリスト教) 上毛新聞社出版局 41 共愛学園百年のあゆみ 1888~1988 共愛学園/編 共愛社共愛学園 1988
- 42 アメリカン・ボード宣教師文書 上州を中心として 新島学園女子短期大学新島文化研究所/編訳 新教出版社 1999
 - 43 アントニン&ノエミ・レーモンド 建築と暮らしの手作りモダン 神奈川県立近代美術館/編集 2007
 - 44 建築モダニズム 近代生活の夢とかたち 大川三雄/ほか著 エクスナレッジ 2001
- * 45 アントニン・レーモンドの建築 三沢浩/著 鹿島出版会 2007 * 46 上州風 JOSHUFU 19号 2004夏
- - 特集:「草津国際音楽祭」25年 アカデミーを創った 上毛新聞社出版局
- ブルーノ・タウト 1880-1938 SD編集部/編 鹿島出版会 1982 4 7
- * 4 8 ブルーノ・タウト 高崎に於ける製作の信条 SD編集部/編 1982
 - 49 上州とキリスト教 郷土のしおり 清水要次/著 郷土誌刊行会 1980
- *50 ロシア正教桐生伝来記 森正雄/著 1978
- 上野国の渡来文化とペルシア 井上次男/著 あさを社 1997
- *52 世界から見た富岡製糸場 日仏産業遺産シンポジウム 上毛新聞社出版局/制作 群馬県 2006 *53 上州風 JOSHUFU 5号 2001冬 特集:今伝えたい新近代史 上毛新聞社出版局 54 旧富岡製糸場建造物群調査報告書 文化財建造物保存技術協会/著 富岡市教育委員会 2006
- - 55 世界へはばたけ!富岡製糸場 まゆみとココのふしぎな旅 富岡製糸場世界遺産伝道師協会/編集 上毛新聞社出版局 2006
- *56 製糸工女と富国強兵の時代 生糸がささえた日本資本主義 玉川寛治/著 新日本出版社 2002
 - 57 建物の見方・しらべ方 近代産業遺産 日本産業遺産研究会/ほか編著 ぎょうせい 1998
 - 58 近代化遺産ろまん紀行 東日本編 玉木雄介/撮影 中央公論新社 2003
 - 富岡製糸場 写真集 吉田敬子/撮影 片倉工業 2007

〇群馬から世界へ

小栗忠順や角田柳作など、幕末から明治期にかけて多くの郷土の人物が異文化を求めて海を渡りました。群馬県は新 島襄や内村鑑三を生んだ土地柄であり、キリスト教研究のみならず海外の学問を探求するため渡航した人も多く見られます。また、山田寅次郎は実業家として民間交流に努め、日本とトルコの友好親善の礎を築いたとして知られていま す。この好奇心旺盛な郷土文化は、日本人女性初の宇宙飛行士となった向井千秋や、ノルディックスキーで活躍した荻 原健司らに受け継がれています。一方、群馬は生糸の産地として知られ、「上州生糸」は明治前半期における絹糸・絹 織物として輸出されていました。現在では、牛肉や野菜などの農産物や、海外で需要のある工業製品などが「Gブラン ド」として世界にはばたいています。

- *60 グラフぐんま 通巻506号 群馬県/企画 上毛新聞社/編 2009
 - 6 1 なるほど知図帳群馬 昭文社 2006
 - 62 ぐんまナビ 学ぼう創ろうわたしたちの群馬未来へ ぐんまナビ編集委員会/編著 上毛新聞社 2006
- *63 変革の10年 ミツバ60年史 60年史編纂事務局/編 2006
 - 64 オギハラ五十年史 オギハラ50年史編集委員会/編 2002
- *65 上州風 JOSHUFU 10号 2002春 特集:ものづくり考 上毛新聞社出版局 *66 グラフぐんま 通巻499号 群馬県/企画 上毛新聞社/編 2008
- - 6 7 南十字星に空っ風 群馬県人のブラジル移住記 上毛新聞社 1989
 - 68 日系ブラジル移民史 高橋幸春/著 三一書房 1993
- 69 顔の見えない定住化 日系ブラジル人と国家・市場・移民ネットワーク 梶田孝道/ほか著 名古屋大学出版会 2005
- *70 煙筒山開拓団誌 小林熊雄/ほか編 1980
 - 7 1 群馬県海外引揚誌 森枝修/編 群馬県引揚者連合会 1966
 - 72 希望に満ちた満蒙開拓と終戦 群馬満蒙拓魂の塔建立三十周年記念誌 群馬県拓友協会 2004
 - 73 海を渡った幕末明治の上州人 萩原進/編 みやま文庫 1987
 - 74 小栗忠順従者の記録 幕末遣米使節 名主佐藤藤七の世界一周 村上泰賢/編 東善寺 2001
 - 75 湯浅半月 半田喜作/編著 「湯浅半月」刊行会 1989

 - おはなし高崎人物伝 吉永哲郎/著 高崎市/編 高崎市 1997 新島襄の世界 永眠百年の時点から 北垣宗治/編 晃洋書房 1990
- 78 明治の陸軍軍楽隊員たち 吹奏楽 黎明期の先達 須藤元夫/編 陸軍軍楽隊の記録刊行会 1997 *79 上州風 JOSHUFU 14号 2003春 特集: 寅次郎奔る 日本と土耳古を結んだ快男児 上毛新聞社出 版局
 - 80 イスタンブールを愛した人々 エピソードで綴る激動のトルコ 松谷浩尚/著 中央公論社 1998
 - 8 1 世界無銭旅行者-矢島保治郎- 浅田晃彦/著 筑摩書房 1986
 - 82 郷土に光をかかげた人々 1巻 群馬県教育委員会/編 群馬県 1985
- 83 角田柳作先生 アメリカに日本学を育てた上州人 柳井久雄/著 上毛新聞社 1994. *84 竹内海南江のワールドクッキング 竹内海南江/著 ゼスト 1996
- *85 向井千秋さん宇宙へ飛翔 群馬県民200万人の夢をのせて 群馬県 1994
 - 86 生きることにも心せき 国際社会に生きてきたひとりの軌跡 明石 康/著 中央公論新社 2001
 - OKバジ 村人の魂に魅せられ、ネパールの山奥に住みついたひとりの日本人 垣見一雅/著 サンパティック・カフェ 2001
 - 88 極北の烈風に死す マッキンリー山田隊 マッキンリー遭難対策本部/編 東京新聞出版局 1990
 - 89 ヒマラヤの風になって 名塚秀二追悼集 前橋山岳会/編 前橋山岳会 2005

- *90 グラフぐんま 通巻500号 群馬県/企画 上毛新聞社/編 2008
 - 名手岡部・飛翔の蹄跡勝つ馬の条件 岡部 幸雄/著 日本文芸社 2000 9 1
- 浅間から世界GPへの道 昭和二輪レース史1950~1980 八重洲出版 2008 *92
- さらば麗しきウィンブルドン 深田祐介/著 文芸春秋 1985 * 9 3
 - 94 高崎高等学校90周年小史 高崎高等学校/編 1987
 - 情熱力。 アスリート「上野由岐子」からの熱いメッセージ 上野由岐子/著 創英社 2009 9.5
 - 96 闘争人 松田直樹物語 二宮寿朗/著 三栄書房 2009
- *97 ただ、自分のために 荻原健司孤高の軌跡 時見宗和/著 スキージャーナル 2003
 - 98 荻原健司「素顔の王者」 日本文化出版 1994

○多文化共生に関する資料

本県には、世界108カ国、48,000人余りの外国人の方々が住んでいます。これは県民約50人に対して1人 の割合で、全国的にも高い数値を示しています。異なる言葉、考え方、慣習を持つ人たちと一緒に暮らしていくと一言 で言うのは簡単ですが、実際には、不就学児童などの教育問題、義務づけのない健康診断など、生活に密着した様々な 場面でいろいろな課題が表面化しています。多文化共生とは、外国人と日本人とがお互いの文化や考え方を理解し、尊 重するとともに安心して快適に暮らし、社会全体が豊かになることです。県民1人1人が国籍や民族の違いを認め、そ の持てる力を充分に発揮しながら社会に参画することにより、活力ある豊かな地域作りができます。

- ぐんまの国際化の現状 平成17年度版 群馬県/編 群馬県 1996
- 100 サンバの町から 外国人と共に生きる群馬・大泉 上毛新聞社/編集 上毛新聞社 1997
- *101 在日ブラジル人の教育と保育 群馬県太田・大泉地区を事例として 小内透/編著 明石書店 2003
 - 102 市長のひとりごと 清水聖義/著 上毛新聞社 2002
- * 1 O 3 ぐんま広報No.193 2005.6 群馬県/編 特集:いろいろな文化が一緒に暮らす~多文化共生
 - 104 国際ハンドブック 群馬県/編 群馬県 1997
- 105 アジア農業高校留学生受入事業報告書 第11回 平成20年度
- 群馬県農業関係高等学校・アジア農業高校留学生受入事業推進委員会 2009
 - 106 群馬県農業高校生アジア派遣事業報告書~インドネシア (レンバン) ~ 群馬県 2009
- 「教師と共に創る多文化共生教育実践2003」・「多文化共生教育実践プロジェクト演習 107 2003」報告書
 - 結城恵/企画 群馬大学教育学部 2004
- 108 群馬県ユネスコ活動のあゆみ 社会の変化と群馬のユネスコ活動 群馬県ユネスコ連絡協議会 1998
- *109 北関東圏における多文化共生の地域づくりに向けて 国土交通省/編 国土交通省 2007
- 多文化教育事典 カール・A. グラント/ほか編著 明石書店 2002 * 1 1 0
- 外国人と一緒に生きる社会がやってきた! 多言語・多文化・多民族の時代へ 河原 俊昭/ほ 111 か編 くろしお出版 2007
 - 112 まんがクラスメイトは外国人 多文化共生20の物語 みなみななみ/画 明石書店 2009
 - 多文化共生社会と外国人コミュニティのカ 吉富志津代/著 現代人文社 2008
- 多言語・多文化社会へのまなざし 新しい共生への視点と教育 赤司英一郎/ほか編 白帝社 114 2008
 - 日本における多文化共生とは何か 在日の経験から 上野千鶴子/ほか著 新曜社 2008 1 1 5
 - 移民環流 南米から帰ってくる日系人たち 杉山春/著 新潮社 2008 116
 - G-Book Gunma Guide 群馬くらしのガイド 群馬県/企画 群馬県 2003 1 1 7
 - Profile of Gunma 群馬県/編 群馬県 2007 1 1 8
- 生活ガイドブック Living in Gunma:a guidebook 1 1 9

群馬県国際交流協会/編 群馬県国際交流協会 1993

- The Gunma Guide 2009.7·8 英語版 群馬県国際交流協会/編 * 120
- The Gunma Guide 2008.9·10 ポルトガル語版 群馬県国際交流協会/編 * 121
- The Gunma Guide 2009.5·6 スペイン語版 群馬県国際交流協会/編 The Gunma Guide 2009.1·2 中国語版 群馬県国際交流協会/編 * 1 2 2
- * 123
 - かけはし 生活・交流・学習のための素材 前橋市国際交流協会/編 2006 124
 - 外国人生活パンフレット 伊勢崎市/作成 2008 125
- 学校生活パンフレット 外国籍児童生徒・保護者のみなさんへ 伊勢崎市教育委員会/編 126 2008
 - 生活の手引き A GUIDEBOOK 伊勢崎市国際交流協会/編 1998 127
- 128 生活の手引き NOTAS PARA LA VIDA COTIDIANA 伊勢崎市国際 交流協会/編 1998
 - 生活の手引き GUIA DE VIVER 伊勢崎市国際交流協会/編 1998 129
 - 生活の手引き (中国語版) 伊勢崎市国際交流協会/編 1998 130
 - 生活情報キット スペイン語版 桐生市国際交流協会/編 2008 生活情報キット 英語版 桐生市国際交流協会/編 2008 1 3 1
 - 132
 - Informativo Oizumi 〔大泉町案内〕 大泉町/編 大泉町 2001

○県立図書館国際ライブラリーの資料

群馬県立図書館では、在住外国人に対するサービスの向上を図り、併せて県民の生涯学習や国際理解の促進を図るた め、1階第1読書室に「国際ライブラリー」コーナーを設置しています。当コーナーには、中国語、韓国語、ベトナム語、タガログ語、ペルシア語、英語、スペイン語、ポルトガル語の図書、新聞、雑誌、が配架されています。当コーナーの資料は、当館の他の資料と同様に、どなたでも自由に閲覧できます。また、図書については貸出もできますので、 ぜひご利用ください。

134 Japanese design Kenneth Straiton·Peter Grilli/写真

135 Hillary's choice Gail Sheehy/著 Random House 1999 * 1 3 6 雑誌「Newsweek」 2009. 9. 28 特集: WHO IS THE REAL YUKIO HATOYAMA? 1 3 7 Gaspard et Lisa au Japon par Anne Gutman/著 Hachette Jeunesse 2006

* 1 3 8 雑誌「ESPRIT」 2006.12月号

139 Emily la stramba di Cosmic Debris/著 Magazzini salani 2002 * 140 雑誌「DER SPIEGEL」 Nr. 25 2009. 6.15日号

141 小説「砂の器」 松本清張/著 (中国語の本6114)

* 1 4 2 雑誌 「人民画報」 2009.1月号 1 4 3 小説「DARK」 桐野夏生/著 (韓国語の本 2 5 4 6)

* 1 4 4 雑誌「新東亜」 2009.8月号

145 小説「Harry Potter」 J. K. ローリング/作 (スペイン語の本1543)

146 グルメ・レストランに関する本 (スペイン語の本1857)

小説「ナルニア国物語」 C.S.ルイス/作 (ポルトガル語の本2747) 147

*148 雑誌「veja」 第2129号 2009.4月号

149 フィリピンの神話やおとぎ話の本 (タガログ語の本295)

150 ノストラダムスの予言に関する本 (ベトナム語の本396) 151 児童向けの絵本 (ペルシャ語の本274)

〇特別展示・群馬で生活する留学生の声

群馬大学で学ぶ7名の留学生のみなさんに、専攻している内容や群馬県の印象などについて伺いました。

※ 企画協力(敬称略)

群馬県国際課 群馬県観光国際協会 群馬大学国際教育研究センター